

バーテックス・ファーマシューティカルズ (米国、医薬品)

Vertex Pharmaceuticals Incorporated (ティッカー:VRTX/大和コード: A9673) <https://investors.vrtx.com/>

決算期	売上高	純利益	株価・為替情報(4/18時点)	
22.12	8,931 百万ドル	3,855 百万ドル	株価	393.48 ドル 1ドル = 154.64 円
23.12	9,869 (+11%)	3,968 (+3%)	時価総額	1,017 億ドル
24.12 予	10,703 (+8%)	4,323 (+9%)	予想EPS(24.12)	16.77 ドル 予想PER(24.12) 23.5 倍
25.12 予	11,699 (+9%)	4,733 (+9%)	予想EPS(25.12)	18.21 ドル 予想PER(25.12) 21.6 倍

※予想はLSEG集計のアナリストコンセンサス。純利益、EPS(一株当たり利益)は継続事業ベース。

会社概要

重篤な疾患に対する治療薬を開発・販売する製薬企業。現在売上の約9割を占める主力品目トリカフタは、希少疾患である嚢胞性線維症を対象として2019年に発売。トリカフタの貢献により、10年前は38歳だった患者の寿命が2017~2021年には53歳まで延びた。23年12月に赤血球異常症に対する遺伝子治療薬カスジェビーが新たに米国承認された。非オピオイド鎮痛剤VX-548、次世代トリカフタ等が後期開発段階にある。

24年はカスジェビーが一部売上に貢献予定。対象施設と患者数の拡大に注目

主力品目の安定成長と新薬による製品多様化

同社は嚢胞(のうほう)性線維症の治療薬トリカフタは少なくとも2037年まで後発品の参入がなく、高い有効性ゆえに他社の同疾患領域への参入も難しく、長期の安定成長が見込まれる。さらに新薬カスジェビー、米国承認申請予定のVX-548等により今後は製品の多様化が期待される。カスジェビーは重度患者約3.5万人に対する治療、VX-548は中毒性のない鎮痛薬(米国ではオピオイド中毒が蔓延)を目指し、それぞれピーク売上数十億ドルを予想。

24年も高い増収率が継続、新薬も貢献

23年Q4(10-12月)は、前年同期比9%増収で概ね市場予想通りとなった。嚢胞性線維症治療では患者寿命の延長により、北米、欧・豪州の患者数は8.8万人から9.2万人に更新された。24年度通期は7~9%増収を会社は見込む。会社計画には23年12月に米国承認されたカスジェビーの売上を含むが、金額は僅かであると大和証券では予想する。4月には腎臓病治療薬の開発品目を持つアルパイン社の買収を発表した。トリカフタからの蓄積利益を用いた初の大型買収となる。販売可能性の高い後期品目の取得による、さらなる製品多様化の進展に期待する。

今年度は新薬カスジェビーの普及状況に注目

24年初は鎮痛剤(急性)VX-548と次世代嚢胞性線維症治療薬の2つの後期臨床試験に成功し、順調な年明けとなった。24年の残りの期間の注目点は、新薬カスジェビーの立ち上がりとなる。同社は四半期毎に、対象施設と患者数に関する情報を更新する予定で、今後の売上予想に重要な指標となる。臨床試験では24年終盤から25年初に嚢胞性線維症RNA治療薬(既存薬で治療できない患者5千人超が対象)VX-522のフェーズ1試験結果を発表予定。

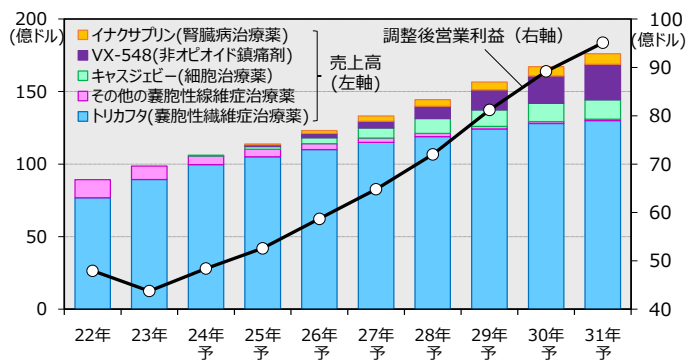
(NY 中桐成美)

① パイプラインの進捗と会社予想ポテンシャル

パイプライン	適応	開発段階	会社予想ポテンシャル
カスジェビー	鎌状赤血球症	昨年12/8に米国承認	数十億ドル (そのうち60%)
	ベータサラセミア	1/16 米国承認	
VX-548	急性疼痛	1/30に良好な最終試験結果発表	数十億ドル
	末梢神経疼痛	昨年12/13に良好なフェーズ2試験結果発表	
パンザトリブ	嚢胞性線維症(CF)	2/5に良好な最終試験結果発表	トリカフタの置き換え
イナクサリン	腎臓病	フェーズ2/3	数十億ドル
VX-880	1型糖尿病	フェーズ1/2	数十億ドル
VX-522	嚢胞性線維症(CF)	フェーズ1/2	-

(出所) 会社資料より大和証券作成

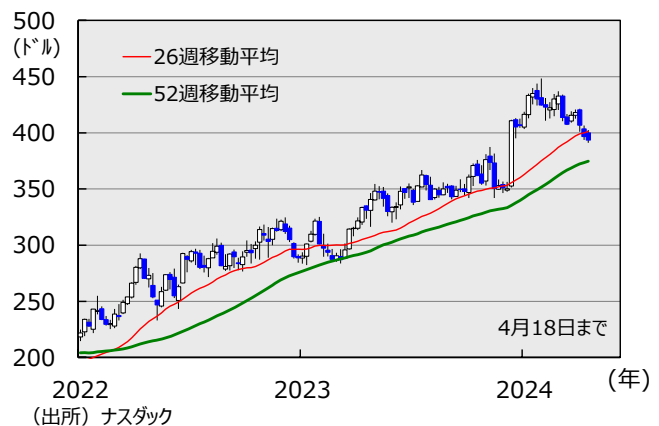
② 売上高と調整後営業利益の長期見通し



(注) 24年~31年は大和証券予想 (2/14時点)

(出所) 会社資料より大和証券作成

株価推移 (週足)



本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定は、銘柄選定を含め最終的にはご自身の判断でなさいようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほか、為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された各種手数料等（最大 3.3%（税込）の購入時手数料、換金時には、1 口（当初 1 口=1,000 円）につき最大 22 円（税込）の解約手数料や最大 0.5%の信託財産留保額、間接的にかかる費用として、運用管理費用（国内投資信託の場合には信託報酬として最大年率 2.420%（税込）、外国投資信託の場合には管理報酬等として最大年率 3.755%程度）、その他運用実績に応じた成功報酬やその他の費用・手数料等（運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません）をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。各商品の目論見書等のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 / 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
 加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会

【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計 5%超保有しているとして大量保有報告を行なっている会社は以下の通りです。（2024年3月29日現在）

L i s B (145A) シンカ (149A) メンバーズ (2130) サンケイリアルエステート投資法人 (2972) S O S i L A 物流リート投資法人 (2979) 日本アコモデーションファンド投資法人 (3226) 森ヒルズリート投資法人 (3234) サムティ (3244) 産業ファンド投資法人 (3249) アドバンス・レジデンス投資法人 (3269) アクティブ・プロパティーズ投資法人 (3279) G L P 投資法人 (3281) コンフォリア・レジデンシャル投資法人 (3282) 日本プロロジスリート投資法人 (3283) 星野リゾート・リート投資法人 (3287) O n e リート投資法人 (3290) イオンリート投資法人 (3292) ヒュリックリート投資法人 (3295) 日本リート投資法人 (3296) 積水ハウス・リート投資法人 (3309) ヘルスケア&メディカル投資法人 (3455) サムティ・レジデンシャル投資法人 (3459) 野村不動産マスターファンド投資法人 (3462) ラサールロジポート投資法人 (3466) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 (3471) 三菱地所物流リート投資法人 (3481) C R E ロジスティクスファンド投資法人 (3487) ザイマックス・リート投資法人 (3488) カヤック (3904) レナサイエンス (4889) ティムス (4891) ケイファーマ (4896) 藤商事 (6257) マースグループホールディングス (6419) T D K (6762) アドバンテスト (6857) トミタ電機 (6898) 太陽誘電 (6976) 日本ホスピスホールディングス (7061) アストマックス (7162) ポピンズ (7358) クレディセゾン (8253) マナーパートナーズグループ (8732) 日本ビルファンド投資法人 (8951) ジャパンリアルエステイト投資法人 (8952) 日本都市ファンド投資法人 (8953) オリックス不動産投資法人 (8954) 日本プライムリアルティ投資法人 (8955) N T T 都市開発リート投資法人 (8956) グローバル・ワン不動産投資法人 (8958) ユナイテッド・アーバン投資法人 (8960) インヴィンシブル投資法人 (8963) フロンティア不動産投資法人 (8964) 日本ロジスティクスファンド投資法人 (8967) K D X 不動産投資法人 (8972) 大和証券オフィス投資法人 (8976) 阪急阪神リート投資法人 (8977) 大和ハウスリート投資法人 (8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人 (8985) 大和証券リビング投資法人 (8986) ジャパンエクセレント投資法人 (8987) G r e e n E a r t h I n s t i t u t e (9212) キャスター (9331) 帝国ホテル (9708) ファーストリテイリング (9983) (銘柄コード順)

【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、2023年4月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

トライアルホールディングス (141A) ソラコム (147A) カウリス (153A) Will Smart (175A) レジル (176A) ライフドリンク カンパニー (2585) ヤマイチ・ユニハイムエステート (2984) 東海リート投資法人 (2989) 産業ファンド投資法人 (3249) コンフォリア・レジデンシャル投資法人 (3282) 日本プロロジスリート投資法人 (3283) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 (3471) ユーザーローカル (3984) コアコンセプト・テクノロジー (4371) 楽天グループ (4755) セルソース (4880) リアルゲイト (5532) G l o b e e (5575) ファーストアカウンティング (5588) ネットスターズ (5590) A V I L E N (5591) ブルーイノベーション (5597) ヒューマンテクノロジー (5621) 楽天銀行 (5838) インテグラル (5842) SOLIZE (5871) クラダシ (5884) J a p a n E y e w e a r H o l d i n g s (5889) 魅力屋 (5891) y u t o r i (5892) デンソー (6902) ジャパンインベストメントアドバイザー (7172) F P パートナー (7388) 平和堂 (8276) トモニホールディングス (8600) 平和不動産リート投資法人 (8966) 大和ハウスリート投資法人 (8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人 (8985) 大和証券リビング投資法人 (8986) センコーグループホールディングス (9069) ナレルグループ (9163) A B & C o m p a n y (9251) キャスター (9331) ソフトバンク (9434) M & A 総研ホールディングス (9552) 帝国ホテル (9708) (銘柄コード順)

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定は、銘柄選定を含め最終的にはご自身の判断でなさいようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。